

2020年12月期 決算補足資料

2021年2月

日本和装ホールディングス株式会社

1. 2020年12月期決算概要

- ・業績ハイライト
- ・社長コメント
- ・連結損益計算書、等

2. TOPICS

- ・日本和装ホールディングス
- ・国内・海外子会社

3. 今後の取り組みについて

4. 会社概要

1. 2020年12月期 決算概要 ①

【業績ハイライト】

- ✓新型コロナウイルス感染症対策として、政府や各自治体からの緊急事態宣言や営業自粛要請に従い、教室を休講しイベントも中止に。自粛要請の長期化とともに影響は深刻化し、経済活動が再開された後も先行き不透明な状況が続く。
- ✓第1四半期は好調に推移したものの、第2四半期は営業自粛要請に応じることで事業活動への影響が顕在化し、売上高は激減。
- ✓第3四半期以降も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が残ったが、新しい生活様式を実践し、お客様の健康と安全面に最大限配慮のうえ安心してイベント等に参加できる環境を提供することで業績の回復に努めた。
- ✓下半期にかけて新しい生活様式に適応した各種営業施策を実施することで、第2四半期の売上高激減を補い、
困難な経済環境のなかでも各利益段階で黒字を確保。

1. 2020年12月期 決算概要 ②

【社長コメント】

※次ページの2020年12月期四半期連結業績推移表もあわせてご覧ください

2020年12月期におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言発出に伴い営業拠点の休業などもあり、過去に経験したことのない極めて経営判断が難しい状況に直面した1年でもありました。

緊急事態宣言解除前と解除後で比較しますと、第2四半期は営業拠点の休業などによる売上の減少により、赤字として着地しましたが、第3四半期では、営業活動再開をきっかけに売上、営業利益、経常利益共に堅調に推移してきました。

第4四半期においては、季節柄寒い時期になっていくことによって新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、例年秋に開催している無料きもの着付け教室の新規受講者募集の広告宣伝費を前期よりもコストコントロールを勘案した上で、実施いたしました。

その効果があり、最終的に通期において営業利益160百万円、経常利益156百万円、当期純利益94百万円となり、黒字転換で着地することができました。この場をお借りして、株主様をはじめ、いつも応援してくださるステークホルダーの皆様に感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

緊急事態宣言解除後の第3四半期、第4四半期において取扱った販売仲介の金額は、3,930百万円でした。これは前年同期と比較しても29百万円の増加という結果でありました。前年同期と比較した際、売上の減少の要因は、加工売上の減少によるものです。販売仲介が成立した時からお客様に納品するまでに40日間～70日間の時間を要する為であります。

現在きもの業界の市場は今まで以上に厳しい局面を迎えており、今後業界再編が進むことが予想されます。当社日本和装ホールディングスはグループ会社も含めて和装の1から10まで（市場開拓・商品供給・割賦販売・縫製・納品代行）を顧客に提案できるグループ企業として培ってきたノウハウをさらに活かしていく選択肢も視野に入れ、きもの業界のリーディングカンパニーとしてその使命と役割を社会において全うして参ります。

代表取締役社長 道面義雄



1. 2020年12月期 決算概要 ③

社長コメント参照資料 2020年12月期四半期連結業績推移表

(百万円未満切り捨て)

		第1四半期 (1月～3月)	第2四半期 (4月～6月)	第3四半期 (7月～9月)	第4四半期 (10月～12月)
連結売上高	売上高	1,207百万円	630百万円	1,257百万円	1,454百万円
	前年同期比増減	83百万円	△893百万円	△92百万円	△58百万円
	増減率	7.5%	△58.6%	△6.9%	△3.9%
連結営業利益 又は営業損失	営業利益	26百万円	△367百万円	203百万円	297百万円
	前年同期比増減	20百万円	△695百万円	94百万円	113百万円
	増減率	385.8%	—	86.2%	61.6%
連結経常利益又は 経常損失	経常利益	14百万円	△366百万円	206百万円	301百万円
	前年同期比増減	21百万円	△662百万円	74百万円	154百万円
	増減率	—	—	56.6%	104.6%
四半期純利益又は 四半期純損失	四半期純利益	△1百万円	△338百万円	170百万円	263百万円
	前年同期比増減	16百万円	△530百万円	73百万円	174百万円
	増減率	—	—	76.2%	197.5%

1. 2020年12月期決算概要 ④

【連結損益計算書】

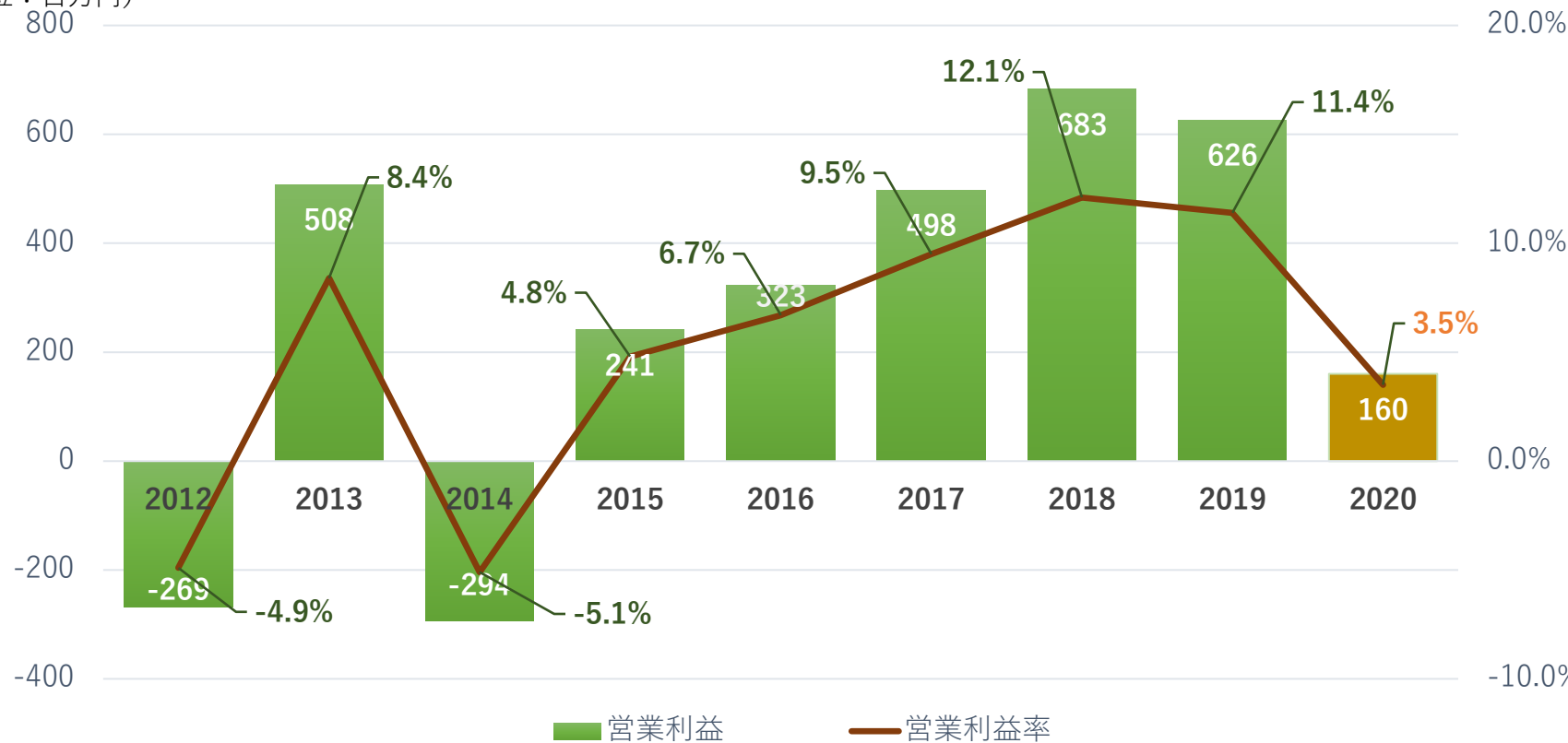
(単位：百万円)

	2019年12月期 実績	2020年12月期 実績	前年同期比		
			増減額	比率	
売上高	5,510	4,550	△960	△17.4%	✓ 売上高 4,550 前期比△960 日本和装 手数料売上 △719 日本和装 加工料売上 △100 はかた匠工芸 製品・商品売上 △121
売上総利益	4,899	3,948	△951	△19.4%	
販売費および 一般管理費	4,272	3,788	△484	△11.3%	✓ 販管費 3,788 前期比△484 広告宣伝および販促費 △206 会場費及びセミナー関連費 △71 講師料 △59 旅費交通費 △45
営業利益又は損失 (△) (営業利益率)	626 (11.4%)	160 (3.5%)	△466	△74.5%	
経常利益又は損失 (△) (経常利益率)	568 (10.3%)	156 (3.4%)	△412	△72.5%	
特別損失	25	26	1	4%	✓ 特別損失 26 前期 訴訟関連損失 25 当期 固定資産の現存 26
親会社株主に帰属する 当期純利益又は損失 (△)	359	94	△265	△73.8%	

1. 2020年12月期 決算概要 ⑤

【営業利益・利益率 推移】

(単位：百万円)



- ✓ 第1四半期は好調であったものの、第2四半期に新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う営業停止等の影響により、売り上げは激減。
- ✓ 下半期にかけて新しい生活様式に対応した営業活動を実践することにより、回復。
- ✓ 困難な状況下においても、各利益段階で黒字を確保。

1. 2020年12月期決算概要 ⑥

【業績予想対比】

(百万円)

	2020年12月期 実績	2020年12月期 年初業績予想	2020年12月期 直近の業績予想※
		通期	通期
売上高	4,550	5,597~5,672	未定
営業利益又は損失 (△) (営業利益率)	160	565~639	未定
経常利益又は損失 (△) (経常利益率)	156	507~581	未定
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は損失 (△)	94	315~361	未定

※2020年12月期は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により業績予想の算定が困難となったことにより2020年6月に業績予想を未定とさせていただきました。その後も引き続き業績予想の算定が困難であったため、未定のまま当期を終えております。

1. 2020年12月期決算概要 ⑦

【剰余金の配当（期末配当・上場15周年記念配当）について】

当社は、株主尊重の立場から、株主利益を守り継続かつ安定した配当を実施することが経営の重要な要素であると認識しており、配当に対する基本的な考え方としています。

2020 年12 月期は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、第2 四半期以降、内部留保の充実と企業体力の増強を図ることが最重要事項であると考え、中間配当につきましては無配とさせていただきましたが、当事業年度の業績並びに今後の事業展開等を勘案いたしまして、期末の普通配当を6 円とさせていただくことといたしました。

また、当社は2021 年9 月をもちまして上場15 周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめ関係各位の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。株主の皆様のご支援に感謝の意を表するため記念配当1 円を実施させていただくことといたしました。

この結果、2020 年12 月期の配当につきましては、1 株当たり7 円（普通配当6 円、記念配当1 円）となります。

	2021年12月期 配当予想	2020年12月期 決定額	2019年12月期 (前期実績)
1株当たり 配当金	中間 1円	中間 —	中間 4円
	期末 6円	期末 7円 (普通配当 6円) (記念配当 1円)	期末 9円
	合計 7円	合計 7円	合計 13円
配当性向	—	67.2%	32.6%

2. TOPICS ①

【日本和装ホールディングス】

2021年度新イメージキャラクターは松田聖子さん！

誰もが認める「スーパースター」。幅広い年代からの圧倒的な支持や知名度があり、生き方に多くの憧れや共感を呼んでいる松田聖子さん。

CMでは「きもののうた」を口ずさんでいます。



CMには卒業生と講師も出演しました。



2. TOPICS ②

【日本和装ホールディングス】「超・着付け教室」は少人数で丁寧なレッスン



超・時短 たった6回で着られる
1回2時間でOK

超・自由 受講クラスが選べる

超・安心 安心の少人数

●選べてうれしい専用クラス

50代以上専用クラス / 働く女性のための時短クラス / きもの置き楽クラス

ほかにも手ぶら着付け教室、オンライン着付け教室、出張着付け教室（エグゼクティブ専用コース）などニーズに合わせた新しい教室の窓口を設けて取り組んでいます。

《26の項目でトップの評価を獲得》

第三者機関による調査で著名着付け教室16社を比較、26分野でトップの評価を獲得しました。今後も皆さまにご支持いただけるように、内容の充実とサービスの向上に努めてまいります。

日本和装は
26冠
合計26分野でトップ評価

2. TOPICS ③

【国内子会社】さらなるグループシナジーを目指し、邁進しています。

《株式会社はかた匠工芸》

日本が世界に誇る和装文化を守り、次代に繋げていくために、技術の継承はもちろん、未来に向けての新しい挑戦にも取り組んでいます。



第118回博多織求評会にて、袋帯「献華」が文部科学大臣賞を受賞しました。



はかた匠工芸PR動画公開中
https://youtu.be/_xMgniU



男きものプロジェクトを始動し、男きものの普及活動を行っています。
 タレントや各種媒体への衣装提供も積極的に行っています。



伝統工芸士在籍数は博多織メーカーの中で最多の9名。

《ニチクレ株式会社》

日本和装を中心とした割賦購入あっせん販売を行っています。
 2020年度は、グループ外での収益も生まれており黒字を確保。
 今後は当社グループ内だけでなく、きもの業界全体に貢献、支援できる様にサービスを展開していきます。



2. TOPICS ④

【海外子会社】 日系企業の発展と未来の人材づくりのために 東南アジアでの人材紹介ビジネスを展開しています。

NIHONWASOU(CAMBODIA)Co.,LTD.や
NIHONWASOU(VIETNAM)CO.,LTDでは
「教えて、伝えて、流通をうながす」とい
う当社の仲介ビジネスのノウハウを活かし、
マンツーマンの家庭教師方式で日本語を教
える【Teachers】というサービスを開始。
「日本語での会話ができる人材を現地で育
て、企業に紹介する」という人材紹介ビジ
ネスを事業化するべくテストマーケティング
を行っています。



(サイト開発中のイメージです)

《日本和装トレーディング》

ベトナムで現地の人に和装文化や縫製技術を伝
え、経験を積んだ技術者の独立支援を行ってい
ます。縫製工場のオーナーなど多数の人材がビ
ジネスパートナーとして活躍しています。



ベトナムの経済誌に掲載
され、新型コロナウイルスの
影響による休業補償を決定
したことも大きな話題を呼
びました。



3. 今後の取り組みについて ①

今こそ、ひとつに。『きものを次世代へ』
日本和装は「きもの100万人プロジェクト」に登録しています。



今般のコロナ禍により和装業界も例外なく大きな打撃を受けています。

こんなときだからこそ、業態や業種の垣根を越えて一丸となり、それぞれの会社だけの利益にこだわらず、きものファンのため、業界のため、そしてきもの文化を次世代へ伝えていくために行動したい——それが私たちのミッションです。

(ホームページより引用 <https://kimono.team/>)

- 登録企業・団体数=276社
- 署名者数=1,341名 ※2021年2月25日現在

目指すロードマップ



＼「きもの100万人プロジェクト」の応援団長に伍代夏子さん就任！／

message

伍代夏子です。

一陽来復を願う今春、この度「きもの100万人プロジェクト」の応援団長に就任させていただきました。

「きもの」という日本の伝統文化を絶やさないため、また、次の世代に伝えるためにも沢山の方々にきもの魅力を知っていただきたいと思っております。

きものファンを、更にもう100万人増やせるよう、このプロジェクトを応援して参ります。



3. 今後の取り組みについて ②

和装業界全体の活性化のために、共に考える機会づくりをしています。

新しい取り組みとして、当社のビジネスモデル、今後のビジョンをより詳しくご説明するために、事業説明会「日本和装のトリセツ」を開催しました。取引先をはじめ、競合他社の方にもご参加いただき、当社に対するご理解を一層深めていただく機会となりました。今後も和装業界の活性化のために、新時代での和装業界の在り方を共に考える機会を積極的に設けていきます。



《DOMEN-CHANNEL開設！》
道面義雄がYouTubeで情報発信中。
トリセツの様子もご覧いただけます。

YouTube
DO-MEN channel



4. 会社概要 ①

商号	日本和装ホールディングス株式会社
本店所在地等	〒106-0032 東京都港区六本木6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F TEL.03-5843-0097 FAX.03-5843-0098
拠点	仙台、東京、さいたま、千葉、横浜、静岡、浜松、名古屋、大阪、京都、神戸、岡山、広島、高松、福岡、札幌、新潟
設立	1986年7月
従業員数	正社員 108名
事業内容	「日本和装」「糸の匠センター」「日本和裁技術院」「きものリフレッシュセンター」の運営等／ 販売促進代理業／和装、縫製の教育指導／和服及び和装品の売買契約の仲介業務／着物の仕立て、縫製業／ 着物のメンテナンス業／和装小物の研究開発及び販売
資本金	478,198,644円
決算期	12月
証券取引所	東京証券取引所市場第二部（証券コード2499）
関係会社	株式会社はかた匠工芸〔織物の製造販売〕 ニチクレ株式会社〔割賦販売あっせん（ショッピングローン）〕 株式会社メインステージ〔きものモデルエージェンシー事業（株式会社電通グループ共同出資）〕 日本和装ダイレクト株式会社〔通信販売事業〕 日本和装沖縄株式会社〔沖縄県でのきもの着付け教室の運営、和装品の卸売業〕 NIHONWASOU(VIETNAM)CO., LTD〔きものの縫製に関するコンサルティング〕 NIHONWASOU TRADING CO., LTD〔ベトナム社会主義共和国における和服縫製業〕 NIHONWASOU (CAMBODIA) CO., LTD.〔マーケティングリサーチ〕

4. 会社概要 ②

【株式メモ】

証券コード	2499
証券取引所	東京証券取引所市場第二部
決算期	12月
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	12月31日
中間配当基準日	6月30日
公告掲載方法	電子公告による
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 郵送先／〒137-8081新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

「人の喜ぶところに栄えあり」

「“五方良し”を目標に」



“五方良し”

(消費者様良し、生産者様良し、御取引先様良し、株主様良し、社員良し)

本資料は2020年12月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は、2020年12月末日のデータに基づいて作成されております。

本資料に掲載された意見、予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

日本和装ホールディングス株式会社

東京都港区六本木6-2-31

Tel 03-5843-0097 Fax 03-5843-0098